

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 2月 2日  
住 所 所沢市東住吉7番地8号 富士山ビル5F  
県内企業等の名称 株式会社iサポート  
代表者役職氏名 代表取締役 岩上 直也

株式会社iサポート

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は企業理念である「クライアントへの企業貢献、社会貢献によって「ありがとう」が溢れる社会を実現する人材サービス会社」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員が一丸となって、誠実・健全に真摯に活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減に取り組むため、オフィスの照明・空調に係る電気使用量を削減する。 <(現状値)2023年の数値> 電気使用量:36,000kWh	<2030年に向けた指標> 10%削減(32,400kWh) <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減(34,200kWh)
社会	清掃活動を行うなど地域活動へ積極的に参加していく。 <(現状値)2023年の数値> 地域の清掃活動への参加:1回/年 のべ5人	<2030年に向けた指標> 6回/年 のべ50人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年 のべ20人
経済	女性役員・管理職の登用を積極的に進め、多様な人材が活躍できる社会を目指す。 <(現状値)2023年の数値> 女性役員・管理職数:25.9%(7名/27名)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 35%

### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。